

京都クラブバレーボール連盟 ラウンド戦

《令和7年度 KYOTO GAMES 実施要綱》

平成12年制定
平成19年改定
平成20年改正
平成22年改正
平成28年改正
平成29年改正
令和2年改正
令和7年改正

京都クラブバレーボール連盟は、平成7年度より加盟チームの賛同を得て、連盟規約の精神を戴し、加盟チーム相互の一層の交流と競技力の向上と全チームの運営を目指して、京都クラブバレーボール連盟ラウンド戦【KYOTO GAMES】を開催する。

1. 主催 京都クラブバレーボール連盟

2. 開催趣旨

- (1) クラブチームの競技力向上と、相互の交流を通して親睦を図る。
- (2) 各チームともほぼ同数の試合数を確保する。但し、種別によってはこの限りではない。
- (3) 役員・選手（チーム）による運営を促進する。

3. 開催期日

レギュラーラウンド 令和7年7月

ファイナルラウンド 令和7年2月

4. 会場

京都府内各体育館

5. 参加資格

- (1) 京都クラブバレーボール連盟登録規定により有効に登録された選手で構成されたチーム。
- (2) 連盟ラウンド戦は、年度を通じて同一大会とし以下の《注意事項》に抵触しない選手で構成されたチーム。

《注意事項》

「チームの場合」同一チームから6人制・9人制両方に出場できる。(同一メンバー可能)

「選手の場合」種別(6人制・9人制)が異なる場合は他チームでも出場できるが、

同一種別には単一チームでしか出場できない。

6. 競技規則

- (1) 当該年度公益財団法人日本バレーボール協会 6 人制、9 人制競技規則による。
- (2) 全試合 3 セットマッチとする。
- (3) 6 人制はネットの高さは、男子：2. 4 0 m、女子：2. 2 0 mとし、3 セット目は **8 対 8 からの 1 5 点先取(実質 7 点マッチ)**で 1 4 対 1 4 のデュースになった場合は 2 点差がつくまで行う。
- (4) **9 人制の 3 セット目は、1 1 対 1 1 からの 2 1 点先取 (実質 1 0 点マッチ) で 2 0 対 2 0 のデュースになった場合は 2 点差がつくまで行う。**

7. 運営方法

- (1) 競技種別を 6 人制男子・6 人制女子・9 人制男子・9 人制女子とする。
- (2) 各ランキングを 4 チームに分けることを原則とする。但し、加盟数によって、その限りではない。
- (3) 試合方法はランキング内におけるリーグ・トーナメント形式による。
チームは、レギュラーラウンド・ファイナルラウンドの試合日程に皆勤し、各リーグで定められた必要試合数を消化するものとする。
- (4) ラウンド戦日程は予めランキング毎に決定し、チームに通知する。
- (5) ランキングの入れ替えは原則として、レギュラーラウンド・ファイナルラウンドとも各ランキングの最上位が 1 ランク昇格、最下位が 1 ランク降格の自動昇降となり、ファイナルラウンド結果がその年度ランキングとなる。但し、欠場チームについては原則降格とする。
- (6) 本ラウンド戦では、前述開催趣旨に則り開催するものであり、チームは該当するラウンドに運営協力員を 1 名以上選出すること。併せてチームにおける「公認審判員」の育成と技術の向上を目指す。従って、各チームの審判員は連盟審判部との連絡を密に取り、当該試合当日も審判担当との連絡を確実に取って活動実績を上げるものとする。
- (7) チームには、ラウンド戦開催趣旨を十分理解の上、必要に応じてラウンド戦運営の協力要請をする。
- (8) 新年度の各種別ランキングは、前年度のラウンド戦結果を資料として決定する。
但し、各種別への参加は各チームで選択決定すること。また、前年度実績のない種別に参加希望するチームと前年度実績があっても、別に指定する期日までに登録を完了しないチームの取り扱いは新規登録チームと同様とする。
- (9) 予め指名されたチームは必ずコート設営に協力する。また、コートの撤去は最終試合の 2 チームが行うこととする。

8. チーム構成

1 チームは、監督・コーチ・マネージャー各 1 名、選手は 6 人制 1 4 名(リベロ 2 名含む)、9 人制は 1 5 名以内とする。

9. 出場手続き

登録にかかる費用を令和 7 年 3 月 1 9 日 (水) までに登録届提出及びクラブ連盟登録料、ラウンド戦運営費の振込を完了の上、メールに下記の事項を記載の上、**office@kcvf.com** (連盟登録担当) まで送信すること。

※メール送信時に必ず「件名」を入れること。例) 加盟手続きの件【○△クラブ】

<件名の無いメールは全て迷惑メールとして処理され、受け付け出来ません>

※ 京都クラブバレーボール連盟ホームページ (<http://www.kcvf.com/>) 「登録関連」参照

≪口座番号≫ 京都信用金庫 鞍馬口支店 普通 3006576

京都クラブバレーボール連盟 真田 明

- ≪メール記載事項≫
- ①チーム名
 - ②チーム責任者
 - ③チーム所在地
 - ④連絡用メールアドレス
 - ⑤緊急連絡用携帯電話番号

10. その他

(1) 京都クラブバレーボール連盟に有効に登録し加盟の手続きを完了したチームには、**ラウンド戦参加が義務付けられる。**

(2) 各チームは試合当日に「大会参加申込書」を提出し、試合毎に有効に記された選手の中から、6人制は14名(リベロ2名含む)、9人制は15名以内のメンバーをコンポジションシートに記入する。尚、同一日であっても第1試合終了後、第2試合のメンバー表提出時に第1試合と異なるメンバーであっても、「大会参加申込書」に記された選手であれば出場できる。

また、ファイナルラウンドについては、選手の追加、変更を認めるが、「5. 参加資格」の通りとする。

(3) 既存のチーム(前年度登録チーム)が、締め切り期日を過ぎて参加申請手続きを行った場合は、その実績に関わらず、その種別の最下位グループに組み入れられるものとする。

但し、新規登録チームについても同様であるが、その時点での参加チーム数によっては実際の試合が行えない場合がある(最小ラウンド戦実施可能チーム数は3チーム)。

(4) 本ラウンド戦は、開幕戦を除く各第1試合の開始時間は午前10時00分とする。第2試合以降については「追い込み」とする。(第1試合プロトコールは9時49分にスタートする。)コンポジションシート提出は第1試合のみ9時30分までとし、第2試合以降のエントリー提出は、当該試合の前試合の第1セット終了前までとする。

但し、体育館事情により変更する場合がある。

(5) 大会中の安全配慮については、京都クラブバレーボール連盟競技要項「9. 連盟の安全配慮について」に準ずる。

(6) ラウンド戦の結果

各種別の年度ランキング(ファイナルラウンドの結果)1位のチーム及び個人(優秀選手等)を表彰する。

尚、レギュラーラウンド欠場チーム・選手の表彰はしない。

(7) 本ラウンド戦の問い合わせ連絡先を下記に示す。

KYOTO GAMES 運営委員長 中西弘明

E-mail nakanishi.kyoto.dna@docomo.ne.jp

※携帯電話からのメール以外は着信拒否にしています。